

# 赤潮・有害プランクトン情報（第1報－8）

福岡県水産海洋技術センター  
令和6年7月17日

7月17日に博多湾の調査を実施した結果、有害プランクトンのカレニア・ミキモトイが引き続き確認されました。

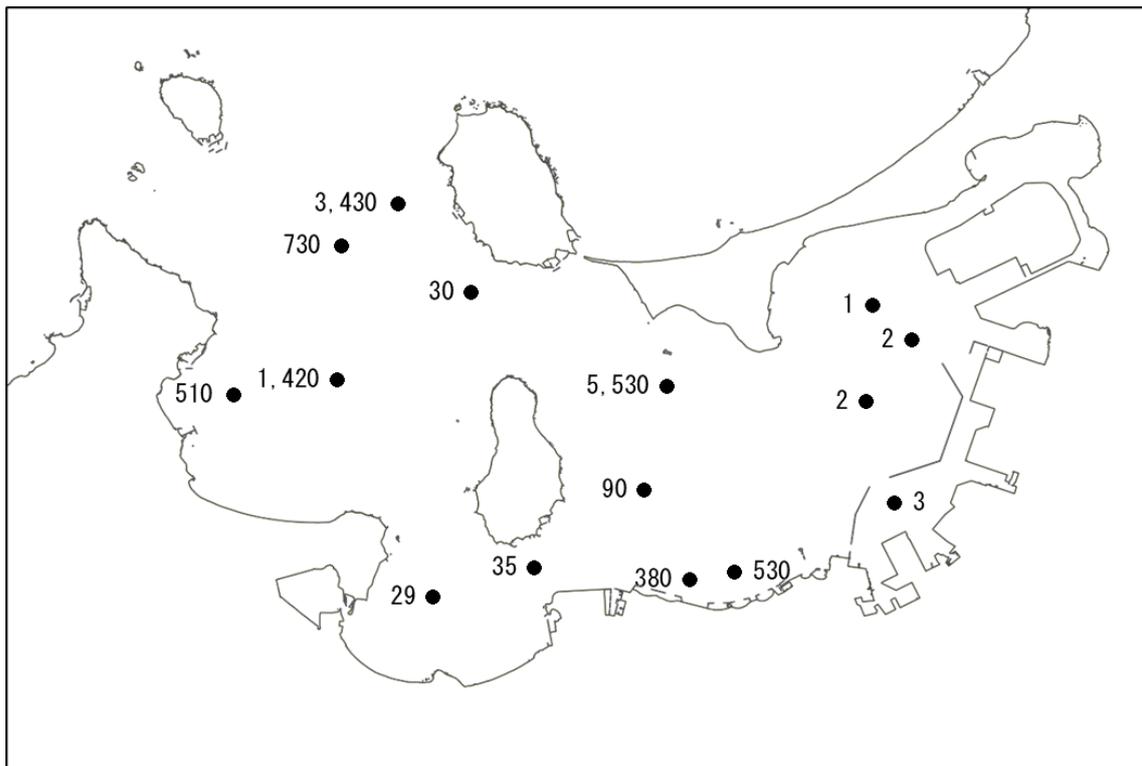
カレニア・ミキモトイは魚介類に有害で、数千細胞を越えると魚介類がへい死することがあります。特にアワビ等では、より少ない細胞数でもへい死することがあります。

湾中央や湾口周辺でカレニア・ミキモトイの高濃度域が確認されています。船艙での活かしや港内での蓄養はなるべく避け、陸上水槽への収容や鮮魚出荷に切り替えるなどの対応を取ってください。

センターでは引き続き調査を行いますので、今後の情報に注意してください。

## 調査結果(7/17)

(図中の数字はカレニア・ミキモトイの細胞数/ml)



連絡先 福岡県水産海洋技術センター  
漁業環境課 江頭・江崎・池浦  
092-806-0884